

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時 検出下限値
				検体1	
[1] 1-アミノ-9,10-アントラキノン 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/15(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/15(欠測等: 0) 濃度範囲: nd 検出下限値範囲: 1.7～2.8 検出下限値: 2.8 要求検出下限値: 100	秋田県	1	秋田運河(秋田市)	nd	1.7
	東京都	2	荒川河口(江東区)	nd	1.7
		3	隅田川河口(港区)	nd	1.7
	横浜市	4	鶴見川亀の子橋(横浜市)	nd	1.7
		5	横浜港	nd	1.7
	長野県	6	諏訪湖湖心	nd	1.7
	愛知県	7	名古屋港潮見ふ頭西	nd	1.7
	名古屋市	8	堀川港新橋(名古屋市)	nd	2.8
	京都府	9	宮津港	nd	2.5
	大阪府	10	大和川河口(堺市)	nd	1.7
	岡山県	11	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋(岡山市)	nd	2.8
		12	水島沖	nd	2.8
	香川県	13	高松港	nd	1.7
	福岡県	14	大牟田沖	nd	1.7
	福岡市	15	博多湾	nd	1.7
[2] 2-イミダゾリジンチオン (別名: 2-メルカプトイミダゾリン) 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/15(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/15(欠測等: 0) 濃度範囲: nd 検出下限値範囲: 12～18 検出下限値: 18 要求検出下限値: 100	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	nd	12
	岩手県	2	豊沢川(花巻市)	nd	12
	秋田県	3	秋田運河(秋田市)	nd	12
	東京都	4	荒川河口(江東区)	nd	12
		5	隅田川河口(港区)	nd	12
	横浜市	6	鶴見川亀の子橋(横浜市)	nd	12
		7	横浜港	nd	12
	川崎市	8	多摩川河口(川崎市)	nd	12
	長野県	9	諏訪湖湖心	nd	12
	愛知県	10	名古屋港潮見ふ頭西	nd	18
	大阪府	11	大和川河口(堺市)	nd	12
	大阪市	12	大阪港	nd	12
	岡山県	13	水島沖	nd	12
	香川県	14	高松港	nd	12
	福岡市	15	博多湾	nd	12
[3-1] 1,3,5(10)エストラトリエン-3-オール-17-オン (別名: エストロン) 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 10/15(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 10/15(欠測等: 0) 濃度範囲: nd～4.1 検出下限値範囲: 0.046 検出下限値: 0.046 要求検出下限値: 0.11	秋田県	1	秋田運河(秋田市)	nd	0.046
	東京都	2	荒川河口(江東区)	0.14	0.046
		3	隅田川河口(港区)	0.36	0.046
	横浜市	4	鶴見川亀の子橋(横浜市)	0.50	0.046
		5	横浜港	nd	0.046
	川崎市	7	多摩川河口(川崎市)	nd	0.046
	長野県	7	諏訪湖湖心	0.19	0.046
	愛知県	8	名古屋港潮見ふ頭西	0.13	0.046
	名古屋市	9	堀川港新橋(名古屋市)	4.1	0.046
	京都市	10	桂川宮前橋(京都市)	0.16	0.046
	大阪府	11	大和川河口(堺市)	0.42	0.046
	大阪市	12	大阪港	0.21	0.046
	岡山県	13	水島沖	nd	0.046
	香川県	14	高松港	0.25	0.046
	福岡市	15	博多湾	nd	0.046
[3-2] エストロン-3-硫酸 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 8/15(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 8/15(欠測等: 0) 濃度範囲: nd～3.4 検出下限値範囲: 0.068 検出下限値: 0.068 要求検出下限値: -	秋田県	1	秋田運河(秋田市)	1.8	0.068
	東京都	2	荒川河口(江東区)	0.33	0.068
		3	隅田川河口(港区)	1.6	0.068
	横浜市	4	鶴見川亀の子橋(横浜市)	3.4	0.068
		5	横浜港	nd	0.068
	川崎市	6	多摩川河口(川崎市)	nd	0.068
	長野県	7	諏訪湖湖心	nd	0.068
	愛知県	8	名古屋港潮見ふ頭西	nd	0.068
	名古屋市	9	堀川港新橋(名古屋市)	2.8	0.068
	京都市	10	桂川宮前橋(京都市)	nd	0.068
	大阪府	11	大和川河口(堺市)	2.2	0.068
	大阪市	12	大阪港	0.6	0.068
	岡山県	13	水島沖	nd	0.068
	香川県	14	高松港	0.58	0.068
	福岡市	15	博多湾	nd	0.068

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時 検出下限値
				検体1	
[3-3] エストロン-3-グルクロニド 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/15(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/15(欠測等: 0) 濃度範囲: nd 検出下限値範囲: 0.50 検出下限値: 0.50 要求検出下限値: -	秋田県	1	秋田運河(秋田市)	nd	0.50
		2	荒川河口(江東区)	nd	0.50
	東京都	3	隅田川河口(港区)	nd	0.50
		4	鶴見川亀の子橋(横浜市)	nd	0.50
	横浜市	5	横浜港	nd	0.50
		6	多摩川河口(川崎市)	nd	0.50
	長野県	7	諏訪湖湖心	nd	0.50
	愛知県	8	名古屋港潮見ふ頭西	nd	0.50
	名古屋市	9	堀川港新橋(名古屋市)	nd	0.50
	京都市	10	桂川宮前橋(京都市)	nd	0.50
	大阪府	11	大和川河口(堺市)	nd	0.50
	大阪市	12	大阪港	nd	0.50
	岡山県	13	水島沖	nd	0.50
	香川県	14	高松港	nd	0.50
	福岡市	15	博多湾	nd	0.50
[4] 1,2-エボキシ-3-(トリルオキシ)プロパン 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/15(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/15(欠測等: 0) 濃度範囲: nd 検出下限値範囲: 200 ~ 240 検出下限値: 240 要求検出下限値: 280	秋田県	1	秋田運河(秋田市)	nd	200
	千葉県	2	養老川浅井橋(市原市)	nd	200
	東京都	3	荒川河口(江東区)	nd	200
		4	隅田川河口(港区)	nd	200
	横浜市	5	鶴見川亀の子橋(横浜市)	nd	200
		6	横浜港	nd	200
	長野県	7	諏訪湖湖心	nd	200
	愛知県	8	名古屋港潮見ふ頭西	nd	200
	三重県	9	四日市港	nd	240
	大阪府	10	大和川河口(堺市)	nd	200
	岡山県	11	水島沖	nd	200
	香川県	12	高松港	nd	200
	福岡県	13	雷山川加布羅橋(糸島市)	nd	240
		14	大牟田沖	nd	240
	福岡市	15	博多湾	nd	200
[6] [o-(2,6-ジクロロアニリノ)フェニル]酢酸 (別名: ジクロフェナク) 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 15/16(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 15/16(欠測等: 0) 濃度範囲: nd ~ 76 検出下限値範囲: 0.097 ~ 0.17 検出下限値: 0.17 要求検出下限: 1	北海道	1	天塩川恩根内大橋(美深町)	0.53	0.097
		2	十勝川すずらん大橋(帯広市)	2.4	0.097
		3	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	2.1	0.097
	秋田県	4	秋田運河(秋田市)	12	0.12
	千葉県	5	養老川浅井橋(市原市)	4.8	0.097
	東京都	6	荒川河口(江東区)	7.8	0.12
		7	隅田川河口(港区)	7.5	0.12
	横浜市	8	鶴見川亀の子橋(横浜市)	76	0.12
		9	横浜港	3.4	0.12
	名古屋市	10	堀川港新橋(名古屋市)	4.2	0.12
	大阪府	11	大和川河口(堺市)	17	0.12
	大阪市	12	大川毛馬橋(大阪市)	2.8	0.12
		13	大阪港	8.4	0.12
	岡山県	14	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋(岡山市)	2.1	0.097
		15	水島沖	nd	0.097
	福岡市	16	博多湾	0.39	0.17
[7] (1S,4S)-4-(3,4-ジクロロフェニル)-N-メチル-1,2,3,4-テトラヒドロナフタレン-1-アミン (別名: セルトラリン) 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 7/16(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 7/16(欠測等: 0) 濃度範囲: nd ~ 3.6 検出下限値範囲: 0.17 ~ 0.44 検出下限値: 0.44 要求検出下限値: 24	北海道	1	天塩川恩根内大橋(美深町)	nd	0.18
		2	十勝川すずらん大橋(帯広市)	nd	0.18
		3	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	nd	0.18
	秋田県	4	秋田運河(秋田市)	0.67	0.17
	千葉県	5	養老川浅井橋(市原市)	nd	0.18
	東京都	6	荒川河口(江東区)	0.47	0.17
		7	隅田川河口(港区)	1.3	0.17
	横浜市	8	鶴見川亀の子橋(横浜市)	3.6	0.17
		9	横浜港	0.44	0.17
	名古屋市	10	堀川港新橋(名古屋市)	2.0	0.17
	大阪府	11	大和川河口(堺市)	0.57	0.17
	大阪市	12	大川毛馬橋(大阪市)	0.34	0.17
		13	大阪港	0.39	0.17
	岡山県	14	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋(岡山市)	nd	0.18
		15	水島沖	nd	0.18
	福岡市	16	博多湾	nd	0.44

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、

「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) : 参考値(調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない)

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時 検出下限値
				検体1	
[8] 5,5-ジフェニル-2,4-イミダゾリジンジオン（別名：フェニトイン） 初期環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：2/15(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：2/15(欠測等：0) 濃度範囲：nd～28 検出下限値範囲：1.7～2.1 検出下限値：2.1 要求検出下限値：2.2	北海道	1	天塩川恩根内大橋（美深町）	nd	2.1
		2	十勝川すずらん大橋（帯広市）	nd	2.1
		3	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd	2.1
	秋田県	4	秋田運河（秋田市）	nd	1.7
		5	荒川河口（江東区）	nd	1.7
	東京都	6	隅田川河口（港区）	nd	1.7
		7	鶴見川亀の子橋（横浜市）	28	1.7
	横浜市	8	横浜港	nd	1.7
		9	堀川港新橋（名古屋市）	4.9	1.7
	京都市	10	桂川宮前橋（京都市）	nd	1.7
	大阪府	11	大和川河口（堺市）	nd	1.7
	大阪市	12	大川毛馬橋（大阪市）	nd	1.7
		13	大阪港	nd	1.7
	香川県	14	高松港	nd	1.7
	福岡市	15	博多湾	nd	1.7
[9] ジフェニルジスルファン（別名：ジフェニルジスルフィド） 初期環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：0/15(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：0/15(欠測等：0) 濃度範囲：nd 検出下限値範囲：0.37～0.57 検出下限値：0.57 要求検出下限値：7	秋田県	1	秋田運河（秋田市）	nd	0.37
	東京都	2	荒川河口（江東区）	nd	0.37
		3	隅田川河口（港区）	nd	0.37
		4	鶴見川亀の子橋（横浜市）	nd	0.37
	横浜市	5	横浜港	nd	0.37
		6	犀川河口（金沢市）	nd	0.57
	長野県	7	諏訪湖湖心	nd	0.37
	愛知県	8	名古屋港潮見ふ頭西	nd	0.37
	大阪府	9	大和川河口（堺市）	nd	0.37
	大阪市	10	大阪港	nd	0.37
		11	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋（岡山市）	nd	0.57
	岡山県	12	水島沖	nd	0.57
		13	高松港	nd	0.37
	北九州市	14	洞海湾	nd	0.57
	福岡市	15	博多湾	nd	0.37
[12] <i>m</i> -ニトロトルエン 初期環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：0/15(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：0/15(欠測等：0) 濃度範囲：nd 検出下限値範囲：1.8～3.2 検出下限値：3.2 要求検出下限値：740	秋田県	1	秋田運河（秋田市）	nd	1.8
	東京都	2	荒川河口（江東区）	nd	1.8
		3	隅田川河口（港区）	nd	1.8
		4	鶴見川亀の子橋（横浜市）	nd	1.8
	横浜市	5	横浜港	nd	1.8
		6	信濃川下流（新潟市）	nd	3.2
	新潟県	7	諏訪湖湖心	nd	1.8
	愛知県	8	名古屋港潮見ふ頭西	nd	1.8
	三重県	9	四日市港	nd	3.2
	大阪府	10	大和川河口（堺市）	nd	1.8
	香川県	11	高松港	nd	1.8
	福岡県	12	雷山川加布羅橋（糸島市）	nd	2.4
		13	大牟田沖	nd	2.4
	北九州市	14	洞海湾	nd	3.2
	福岡市	15	博多湾	nd	1.8
[13] <i>p</i> -ニトロフェノール 初期環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：14/15(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：14/15(欠測等：0) 濃度範囲：nd～240 検出下限値範囲：4.2～4.6 検出下限値：4.6 要求検出下限値：220	宮城県	1	迫川二ツ屋橋（登米市）	nd	4.5
		2	白石川さくら歩道橋（柴田町）	14	4.5
	秋田県	3	秋田運河（秋田市）	7.2	4.5
	さいたま市	4	鴨川中土手橋（さいたま市）	120	4.6
	千葉県	5	養老川浅井橋（市原市）	57	4.5
		6	荒川河口（江東区）	59	4.5
	東京都	7	隅田川河口（港区）	47	4.5
		8	鶴見川亀の子橋（横浜市）	6.1	4.5
	横浜市	9	横浜港	34	4.5
		10	諏訪湖湖心	22	4.5
	愛知県	11	名古屋港潮見ふ頭西	36	4.5
	三重県	12	四日市港	28	4.2
	大阪府	13	大和川河口（堺市）	240	4.5
	香川県	14	高松港	18	4.5
	福岡市	15	博多湾	21	4.5

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠測等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠測等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd：不検出

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時 検出下限値
				検体1	
[14] ヘキサメチレンジアミン 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 1/16(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 1/16(欠測等: 0) 濃度範囲: nd ~ 2,700 検出下限値範囲: 4.3 検出下限値: 4.3 要求検出下限値: 4,000	秋田県	1	秋田運河(秋田市)	nd	4.3
	埼玉県	2	荒川秋ヶ瀬取水堰(志木市)	nd	4.3
	東京都	3	荒川河口(江東区)	nd	4.3
		4	隅田川河口(港区)	nd	4.3
	横浜市	5	鶴見川亀の子橋(横浜市)	nd	4.3
		6	横浜港	nd	4.3
	三重県	7	四日市港	nd	4.3
	滋賀県	8	琵琶湖南比良沖中央	nd	4.3
		9	琵琶湖唐崎沖中央	nd	4.3
	大阪府	10	大和川河口(堺市)	nd	4.3
	大阪市	11	大阪港	nd	4.3
	兵庫県	12	姫路沖	nd	4.3
	和歌山県	13	紀の川河口紀の川大橋(和歌山市)	nd	4.3
	山口県	14	徳山湾	nd	4.3
	福岡市	15	博多湾	nd	4.3
	宮崎県	16	浜川中橋(延岡市)	2,700	4.3
[15] (3S,4R)-3-[(2H-1,3-ベンゾジオキシル-5-イルオキシ)メチル]-4-(4-フルオロフェニル)ピペリジン (別名: パロセチン) 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 1/16(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 1/16(欠測等: 0) 濃度範囲: nd ~ 2.9 検出下限値範囲: 0.26 ~ 0.65 検出下限値: 0.65 要求検出下限値: 110	北海道	1	天塩川恩根内大橋(美深町)	nd	0.65
		2	十勝川すずらん大橋(帯広市)	nd	0.65
		3	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	nd	0.65
	秋田県	4	秋田運河(秋田市)	nd	0.28
	千葉県	5	養老川浅井橋(市原市)	nd	0.65
		6	荒川河口(江東区)	nd	0.28
	東京都	7	隅田川河口(港区)	nd	0.28
		8	鶴見川亀の子橋(横浜市)	2.9	0.28
	横浜市	9	横浜港	nd	0.28
		10	堀川港新橋(名古屋市)	nd	0.28
	大阪府	11	大和川河口(堺市)	nd	0.28
	大阪市	12	大川毛馬橋(大阪市)	nd	0.28
		13	大阪港	nd	0.28
	岡山県	14	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋(岡山市)	nd	0.65
		15	水島沖	nd	0.65
	福岡市	16	博多湾	nd	0.26

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、

「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値			報告時 検出下限値
				検体1	検体2	検体3	
[1] 1-アミノ-9,10-アントラキノン 初期環境調査・底質(単位：ng/g-dry) 地点ベース検出頻度：1/15(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：1/45(欠測等：0) 濃度範囲：nd～7.1 検出下限値範囲：0.23～0.84 検出下限値：0.84 要求検出下限値：20	岩手県	1	豊沢川（花巻市）	nd	nd	nd	0.23
	秋田県	2	秋田運河（秋田市）	nd	nd	nd	0.52
	東京都	3	荒川河口（江東区）	nd	nd	nd	0.41
		4	隅田川河口（港区）	nd	nd	nd	0.43
	横浜市	5	横浜港	nd	nd	nd	0.55
	川崎市	6	多摩川河口（川崎市）	nd	nd	nd	0.44
	長野県	7	諏訪湖湖心	nd	nd	nd	0.84
	愛知県	8	名古屋港潮見ふ頭西	nd	nd	nd	0.44
	名古屋市	9	堀川港新橋（名古屋市）	nd	nd	nd	0.32
	三重県	10	四日市港	nd	nd	nd	0.49
	大阪府	11	大和川河口（堺市）	nd	nd	nd	0.41
	大阪市	12	大阪港	nd	nd	7.1	0.52
	岡山県	13	水島沖	nd	nd	nd	0.43
	福岡県	14	大牟田沖	nd	nd	nd	0.35
	福岡市	15	博多湾	nd	nd	nd	0.47

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠測等は除く）を、

「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠測等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd：不検出

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値			報告時 検出下限値
				検体1	検体2	検体3	
[5] シアン化物（シアン化水素を含む） 初期環境調査・大気(単位：ng/m ³) 地点ベース検出頻度：10/10(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：30/30(欠測等：0) 濃度範囲：160～740 検出下限値範囲：49 検出下限値：49 要求検出下限値：500	埼玉県	1	埼玉県環境科学国際センター（加須市）	310	740	320	49
	神奈川県	2	神奈川県環境科学センター（平塚市）	560	260	410	49
	長野県	3	長野県環境保全研究所（長野市）	360	320	390	49
	静岡県	4	三島自動車排出ガス測定局（三島市）	360	620	450	49
	愛知県	5	豊川市役所（豊川市）	160	260	200	49
	三重県	6	三重県保健環境研究所（四日市市）	280	190	260	49
	広島県	7	大竹油見公園（大竹市）	270	320	720	49
	山口県	8	山口県環境保健センター（山口市）	570	370	470	49
	香川県	9	香川県立総合水泳プール（高松市）	380	280	380	49
	愛媛県	10	松前一般環境大気測定局（松前町）	440	310	430	49
[9] ジフェニルジスルファン（別名：ジフェニルジスルフィド） 初期環境調査・大気(単位：ng/m ³) 地点ベース検出頻度：0/13(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：0/39(欠測等：0) 濃度範囲：nd 検出下限値範囲：1.6～1.9 検出下限値：1.9 要求検出下限値：30	仙台市	1	榴岡公園（仙台市）	nd	nd	nd	1.9
	さいたま市	2	さいたま市保健所（さいたま市）	nd	nd	nd	1.6
	神奈川県	3	神奈川県環境科学センター（平塚市）	nd	nd	nd	1.6
	石川県	4	石川県保健環境センター（金沢市）	nd	nd	nd	1.9
	長野県	5	長野県環境保全研究所（長野市）	nd	nd	nd	1.9
	愛知県	6	豊川市役所（豊川市）	nd	nd	nd	1.9
	名古屋市	7	千種区平和公園（名古屋市）	nd	nd	nd	1.9
	三重県	8	三重県保健環境研究所（四日市市）	nd	nd	nd	1.6
	和歌山県	9	和歌山県環境衛生研究センター（和歌山市）	nd	nd	nd	1.9
	山口県	10	山口県環境保健センター（山口市）	nd	nd	nd	1.9
	福岡県	11	福岡県保健環境研究所（太宰府市）	nd	nd	nd	1.9
		12	大牟田市役所(大牟田市)	nd	nd	nd	1.9
	佐賀県	13	佐賀県環境センター（佐賀市）	nd	nd	nd	1.6
[10] 3,3'-ジメチルベンジジン（別名：o-トリジン） 初期環境調査・大気(単位：ng/m ³) 地点ベース検出頻度：0/8(欠測等：1) 検体ベース検出頻度：0/24(欠測等：3) 濃度範囲：nd 検出下限値範囲：0.074～0.076 検出下限値：0.076 要求検出下限値：80	北海道	1	北海道立総合研究機構環境科学研究センター（札幌市）	nd	nd	nd	0.076
	神奈川県	2	神奈川県環境科学センター（平塚市）	nd	nd	nd	0.075
	石川県	3	石川県保健環境センター（金沢市）	nd	nd	nd	0.075
	長野県	4	長野県環境保全研究所（長野市）	nd	---	nd	0.075
	名古屋市	5	千種区平和公園（名古屋市）	nd	nd	nd	0.074
	三重県	6	三重県保健環境研究所（四日市市）	---	---	---	---
	大阪府	7	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	nd	nd	nd	0.075
	山口県	8	山口県環境保健センター（山口市）	nd	nd	nd	0.074
	佐賀県	9	佐賀県環境センター（佐賀市）	nd	nd	nd	0.075
[11] トリス(2,3-ジブロモプロパン-1-イル)=ホスファート（別名：りん酸トリス(2,3-ジブロモプロピル)） 初期環境調査・大気(単位：ng/m ³) 地点ベース検出頻度：0/8(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：0/24(欠測等：0) 濃度範囲：nd 検出下限値範囲：0.015 検出下限値：0.015 要求検出下限値：1.5	北海道	1	北海道立総合研究機構環境科学研究センター（札幌市）	nd	nd	nd	0.015
	千葉県	2	市原岩崎西一般環境大気測定局（市原市）	nd	nd	nd	0.015
	神奈川県	3	神奈川県環境科学センター（平塚市）	nd	nd	nd	0.015
	長野県	4	長野県環境保全研究所（長野市）	nd	nd	nd	0.015
	名古屋市	5	千種区平和公園（名古屋市）	nd	nd	nd	0.015
	三重県	6	三重県保健環境研究所（四日市市）	nd	nd	nd	0.015
	京都市	7	京都市衛生環境研究所（京都市）	nd	nd	nd	0.015
	山口県	8	山口県環境保健センター（山口市）	nd	nd	nd	0.015
[14] ヘキサメチレンジアミン 初期環境調査・大気(単位：ng/m ³) 地点ベース検出頻度：3/15(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：6/45(欠測等：0) 濃度範囲：nd～3.7 検出下限値範囲：0.86～0.91 検出下限値：0.91 要求検出下限値：55	北海道	1	北海道立総合研究機構環境科学研究センター（札幌市）	nd	nd	nd	0.91
	埼玉県	2	埼玉県環境科学国際センター（加須市）	nd	nd	nd	0.90
	さいたま市	3	さいたま市保健所（さいたま市）	nd	nd	nd	0.91
	東京都	4	東京都環境科学研究所（江東区）	nd	nd	nd	0.90
	東京都	5	小笠原父島	nd	nd	nd	0.91
	神奈川県	6	神奈川県環境科学センター（平塚市）	nd	nd	nd	0.90
	長野県	7	長野県環境保全研究所（長野市）	nd	nd	nd	0.90
	名古屋市	8	千種区平和公園（名古屋市）	nd	nd	nd	0.89
	三重県	9	三重県保健環境研究所（四日市市）	nd	nd	nd	0.90
	大阪府	10	天の川下水ポンプ場自動車排出ガス測定局（岸和田市）	nd	nd	nd	0.90
	和歌山県	11	和歌山県環境衛生研究センター（和歌山市）	nd	nd	2.3	0.89
	広島県	12	大竹油見公園（大竹市）	3.7	nd	1.4	0.86
	山口県	13	宮の前児童公園一般環境大気測定局（周南市）	nd	nd	nd	0.89
	佐賀県	14	佐賀県環境センター（佐賀市）	nd	nd	nd	0.90
	宮崎県	15	新延岡自動車排出ガス測定局（延岡市）	1.7	1.2	2.0	0.90

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠測等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠測等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) ---：欠測等

(注3) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注4) nd：不検出